

第31期 決算公告

千葉県野田市船形 1830  
株式会社 R & W  
代表取締役 原 重雄

貸借対照表

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,998,355	流動負債	1,166,231
現金及び預金	894,973	買掛金	175,119
売掛金	134,874	未払金	764,898
商品	218,225	未払法人税等	73,567
貯蔵品	372	預り金	4,010
未収入金	572,198	賞与引当金	78,929
前払費用	82,165	その他の流動負債	69,705
繰延税金資産	50,864		
その他の流動資産	45,648	固定負債	155,034
貸倒引当金	△968	長期未払金	39,734
		預り保証金	115,300
固定資産	340,507		
有形固定資産	173,264	負債合計	1,321,266
建物	125,716	(純資産の部)	
構築物	29,281	株主資本	1,017,596
機械装置	180	資本金	63,028
車両運搬具	9,339	資本剰余金	23,028
器具及び備品	8,747	資本準備金	23,028
		利益剰余金	931,540
無形固定資産	13,784	その他の利益剰余金	931,540
ソフトウェア	10,870	繰越利益剰余金	931,540
その他の無形固定資産	2,913	(当期純利益)	(360,094)
投資その他の資産	153,459		
長期貸付金	18,986		
繰延税金資産	32,766		
その他の投資その他の資産	141,797	純資産合計	1,017,596
貸倒引当金	△40,090		
資産合計	2,338,862	負債及び純資産合計	2,338,862

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準および評価方法

商品および貯蔵品

個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

### (2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。

無形固定資産(ソフトウェア)

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、以下の方法により計上しております。

一般債権

貸倒実績率法

貸倒懸念債権および破産更生債権等

財務内容評価法

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。

### (5) 重要な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は法人税法の改正に伴い、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。